

12/7 第11回郡上かるた大会

ー124チームが熱戦を繰り広げましたー



▲かるたを取り合う参加者のみなさん

「郡上かるた大会」がやまと総合センターで開催され、小学生から大人までの124チーム367人が参加しました。「郡上かるた」は、郡上の歴史・人物・史跡・名勝・社寺・産業等を紹介し、誰もが郷土の歴史や地理などの要点を易しく学べるようにした「郷土かるた」です。参加者は、素早く絵札を取り合い、郡上かるたを楽しみました。

12/4 12/11 郡上みらい会議2024を開催

ー将来の「ありたい郡上」を考えるー



▲グループ発表を終えたみなさん

第3回、第4回では、2050年の「ありたい郡上」を思い描くとともに、5年、10年、20年後は「こんな郡上市で暮らしていきたい」、そのために今すぐやるべきこと、これから向かうべきことを具体的に話し合いました。最後に市民提案のグループ発表を行いました。



郡上みらい会議
通信が発行され
ました



市民提案
発表
(動画：約30分)

12/15 大和町中高生の店

ー奥能登豪雨災害へ寄附しましたー



▲中高生の店のみなさん

10月20日(日)、郡上市青少年推進員大和支部の行事として大和町内の中学生・高校生により構成する「中高生の店」のバザー活動が、やまとふれあい祭り会場周辺で行われました。活動の収益は石川県の奥能登豪雨災害支援として、郡上市社会福祉協議会を通じて寄附されました。

12/12 寄贈図書の贈呈式

ー小学生向けの図書を寄贈いただきましたー



▲写真左から：郡上市図書館長、郡上八幡ロータリークラブ
会長 平岩憲政さん、社会奉仕委員長 村井裕孝さん、
郡上八幡ロータリークラブ広報 可児一彦さん

郡上八幡ロータリークラブから、学校の授業で使用されている本や、子どもたちにぜひ読んでほしい絵本や紙芝居など、小学生向けの図書を13冊寄贈していただきました。同クラブからは、これまでに1,200冊を超える図書を寄贈していただいています。

令和6年 秋の叙勲

12/16

さとう こうじ
佐藤 浩二 さん

ー瑞宝単光章／消防功労ー



▲佐藤さん（白鳥町）

昭和59年4月から令和2年3月までの36年余の永きにわたり消防団員を務められました。平成24年4月からは白鳥副方面隊長、平成25年4月からは郡上市消防団副団長兼白鳥方面隊長を務められるなど、消防業務に精励し、地域消防の発展と今日の郡上市消防団の消防体制の確立に尽力され、この度、瑞宝単光章を受章されました。

12/16

かわい よしお
河合 義雄 さん

ー瑞宝双光章／矯正教育功労ー



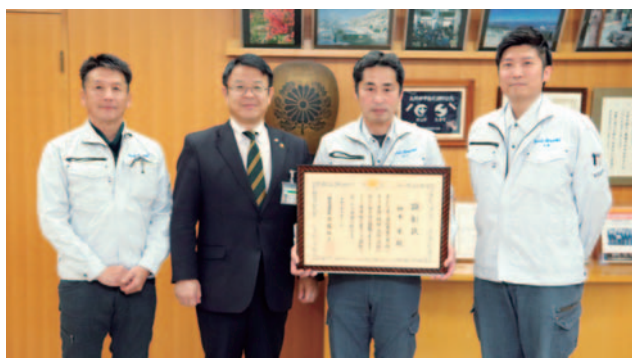
▲河合さん（美並町）

平成10年3月から岐阜刑務所の教誨師きょうかいしとして招へいされ、現在も毎月の集合教誨等において、被収容者の宗教心や道徳心のかん養に尽力されています。これまで岐阜県教誨師会会長や全国教誨師連盟理事などを歴任され、教誨師会の発展や円滑な運営に寄与され、この度、瑞宝双光章を受章されました。

12/16

郡上市で初！
建設マスター（電気工）を受賞

ー長年にわたる技術・技能の向上が評価ー



▲顕彰状を手にする鈴木さん（中央右）

株式会社郡上電気（八幡町）の鈴木栄すずき さかえさんが、電気工としては郡上市で初めてとなる建設マスター（優秀施工者国土交通大臣顕彰）を受賞されました。建設マスターとは、建設産業に従事している現役の技能者の中で、第一線の現場作業に従事し、卓越した技術・技能を有している「ものづくりの名人」です。鈴木さんは「諸先輩方をはじめ、みなさんのおかげで受賞することができました。今後も仕事に邁進するとともに、後輩たちの指導にも取り組んでいきたいです」と話されました。

12/16

GOOD TOY AWARD2024を受賞

ー郡上産木材おもちゃが全国で評価ー

▲山本美樹さん（中央）、小森胤樹こもり つぐきさん（右）

株式会社郡上割り箸（明宝）が製造する木製おもちゃ「もりのタンバリン（素材：ヤマザクラ）」が、「GOOD TOY AWARD2024」を受賞されました。「グッド・トイ」とは、心の栄養となるおもちゃ選びの助けとなるよう、毎年NPO法人芸術と遊び創造協会により選定されています。山本さんは「赤ちゃんから子どもたちまで一緒に遊べるようなおもちゃ・楽器が作れないかと思い開発しました」と話されました。

12/18

厚生労働大臣表彰 (食生活改善事業功労) を受彰

ー多年にわたり食生活改善事業の発展向上に尽力ー



▲表彰状を手にする國田さん(右)

長きにわたる食生活改善活動に功労があったとして、國田洋子さん(明宝)が厚生労働大臣表彰(食生活改善事業功労)を受彰されました。昭和51年に郡上郡明方村食生活改善推進協議会加入以来、生活習慣病予防、減塩活動、高齢者サロンの開催、幼児・学童親子、中学生を交えた食育教室など幅広く活動されており、地域住民の健康づくりに寄与されたことが認められ、この度の受彰となりました。

12/17

全国大会出場者報告会

ー優勝おめでとうございます！ー



▲メダルを首に掛ける上杉選手(中央)

第23回全国障害者スポーツ大会(SAGA2024全障スポ)(10/26~10/28)のボウリング競技(青年の部)において、ALOHAの上杉一選手が見事優勝されました。上杉選手が「優勝できてうれしい。練習を続けて来年も出たい」と話されると、熊田教育長、市スポーツ協会 井上副会長からお祝いの言葉が贈られました。

12/25

消防協力者に感謝状を贈呈

ー人命救助に貢献ー



▲写真左から:野口さん、興膳さん、臼田さん、畑中さん

郡上市消防本部は、畑中祐介さん、臼田勲さん、興膳健太さん、野口聡さん(いずれも大和町)に感謝状を贈呈しました。令和6年9月15日、大和町剣の金劔神社での例大祭中に倒れ意識を失った男性に、地元自治会や周りの方々と協力して応急処置をするともに、119番通報を行っていただいたことによるものです。的確な状況判断と、迅速・冷静な行動により男性を救うことができました。

12/18

多額のふるさと寄附に感謝状を贈呈

ー市の発展のためー



▲感謝状を手にする福手さん(中央)

ペットショップの運営を行う株式会社犬の家(愛知県)の代表取締役を務める福手由美さん(美並町出身)より、2,000万円のふるさと寄附をいただいたことから、市から感謝状が贈呈されました。株式会社犬の家は、美並町に犬の繁殖所「DreamFarm」を令和6年2月に開所しており、市の新たな観光拠点となることを目指されています。市では、この寄附を市の発展につながる事業に活用します。

1/1 ニューイヤーズマラソン FINAL in WARA

－1年の健康と幸福を祈念 元旦走り初め－



▲マラソンに参加するランナーのみなさん

元旦に和良町を駆け抜ける「ニューイヤーズマラソン FINAL in WARA」が開催され、市内外から参加した147人が走り初めを楽しみました。5キロと2.5キロの2コースが設定され、完走した参加者は「最後の大会で悔いのない走りができて良かったです。大会を支えてくださったみなさんに感謝します。ありがとうございました」と話されていました。多くの方々に支えられてきたこの大会ですが、50回目となる今回をもってラストランとなりました。

1/7 長寿者褒賞

－100歳おめでとうございます！－



▲集山さん(大和町) 大正14年1月8日生まれ

あつめやま
集山みちゑさんが100歳を迎えられました。長寿者褒賞を受けることをとても楽しみにしておられました。92歳までは白鳥町でトマト栽培をしていましたが、現在は娘夫婦のいる大和町で生活され、デイサービスセンター等を利用しながら穏やかに生活されているそうです。いつまでもお元気で。

12/27 洋菓子の世界大会(クープ・デュ・モンド・ドゥ・ラ・パティスリー 2025)出場

－世界の舞台での活躍を期待！－



▲旗和恵さん
(右)

▲旗雅典さん
(左)



パティスリー「コンフィチュール アッシュ (三重県)」で統括責任者を務める旗雅典^{はた まきのり}シェフパティシエ(大和町出身)が、上記大会のアジア大陸予選に日本代表として出場し見事優勝され、1月24日・25日に開催されるフランス本選への出場権を獲得しました。本選での活躍を期待し、市長や雅典さんの友人方の激励が込められた応援幕が、市長から旗さんの母(旗和恵さん)に手渡されました。

1/6 長滝白山神社 六日祭

－福を願い花をとりあう－



▲花笠を落とそうとする若者たち

長滝白山神社(白鳥町)で新春の例祭である「六日祭」が行われました。国重要無形民俗文化財の「長滝の延年」が古式ゆかしく奉納される中、拝殿天井に吊るされた大きな花笠を勇敢な若者たちが人梯子を組んで落とすと、別名「花簀^{はなば}い祭り」のとおりに、参拝者たちが我先に花笠の花をとりあう姿が見られました。この花を持ち帰ると、家内安全、商売繁盛になるといわれています。